

<審査委員会特別賞（広報応援事業） 3団体>

■ 特定非営利活動法人 芦生自然学校（京都）

「とびきりのわんぱく自然体験ANSKIDS（アンスキッズ）」

団体概要	<p>美山町の豊かな自然や文化を体験できる、野外活動体験の機会を子ども達に広く提供し、より多くの人々が訪れることで地域活性・地域貢献に繋げていくことを目的に2009年に設立。活動を通して現代社会を見つめ直し、人々の暮らしを健やかに、さらに発展させることをめざしている。具体的には、親子での自然体験事業や、子どもたちが豊かな自然の遊び体験事業、川掃除などの環境保全事業である。</p>
事業概要	<p>子どもの自然体験プログラムとして、アウトドア体験やキャンプ、農業などの暮らしの体験を月1回、1年間を通して行う。具体的には、地元の農家・林業などを講師に、山菜採り・田植えや種まき、米の収穫、冬の暮らしなど、山村での春夏秋冬の体験を通して、生活の苦労や喜び、楽しみを感じ、子どもの生きる力を伸ばす。「ほんもの」を見せることをコンセプトにした環境教育プログラムである。</p>

■ おやこ劇場新宮（和歌山）

「パペットスタート～初めての人形劇～」

団体概要	<p>地域の子子ども達に、本物の芸術に触れる機会を提供し、舞台劇や人形劇、音楽などを通じて、感受性や自主性を育み、親子のコミュニケーションを図ることを目的に『新宮東牟婁おやこ劇場』として発足した。定期的な例会とともに、自主活動として講演会や制作教室、体験教室等を行い、地域の子育て支援を続けてきた。その後、会員減少に伴い規模を縮小し「おやこ劇場新宮」と名称を改め、鑑賞中心の活動を続けている。</p>
事業概要	<p>生の舞台鑑賞の機会を提供し、子どもの未知なる可能性を引き出し、心豊かな育ちを応援し、大人にももっと心の豊かさを取り戻してもらい、親子のゆとりある心のふれあいを生むことをめざす。</p> <p>具体的には、乳幼児向けの人形劇あるいはワークショップを親子とともに体験し、そのあと、鑑賞した内容や子育てについて、スタッフ手作りのおやつとお茶にておしゃべりする場を設けるといもの。</p>

■ 特定非営利活動法人 発達障害児支援LOF教育センター（大阪）  
「家庭訪問型子育て支援『ハッピーフェアリー』」

団体概要	<p>発達障がい児とその家族が、少しでも不安を感じることなく、かつ子ども達の可能性をつぶすことなく成長を手助けすることができる支援と支援者の育成をめざし、発達障がい児の個別学習支援を中心に、保護者向けワークショップ企画・開催、支援員の育成事業、発達障がい児を抱える人のインターン受け入れ、乳幼児の発達障がいの早期発見早期支援事業に取り組んでいる。</p>
事業概要	<p>幼児虐待を受けている被害者の半数が何らかの発達障がいを抱えているというデータがある中、乳幼児を抱える母親の育児不安の軽減により、少しでも虐待という悲惨な事件を防止し、内気でこもりがちな母親を対象に育児の正しい知識を学んでもらい、子育てを楽しむことで辛い時期を乗り越えてもらうことを目的としている。</p> <p>具体的には、月2回、専門スタッフが家庭訪問し、育児不安の相談をうけ、子供の発達段階を知り、子どもとの遊び方、関わり方のアドバイスを行うというもの。</p>

(50音順)